

# 令和元年台風第18号による被害及び 消防機関等の対応状況（第2報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年10月3日（木）12時00分

消防庁災害対策室

※下線部は前回からの変更箇所

## 1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 9月28日9時に発生した台風第18号は、発達しながら北上し、30日夜にかけて暴風域を伴って先島諸島に最も接近した。
- ・ 大型で強い台風の接近に伴い、先島諸島では10月1日朝にかけて強い風が吹き、猛烈な雨が降って大雨となった。また、九州北部地方や四国地方では3日明け方にかけて非常に強い風が吹き、雷を伴った非常に激しい雨が降った。
- ・ 台風は、3日夕方には日本海へ進んで温帯低気圧に変わり、4日から5日にかけて日本海を東に進んで、北日本に接近し、通過する見込み。
- ・ 西日本から東日本の太平洋側では4日にかけて、局地的に雷を伴った猛烈な雨が降る所があり、大雨となるおそれ。また、台風から変わる温帯低気圧の影響で北日本では4日朝から非常に強い風が吹き、雷を伴った激しい雨が降って大雨となるおそれ。
- ・ 土砂災害に厳重な警戒が必要。

## 2 被害の状況

### (1) 人的被害

被害報告なし

### (2) 住家被害 4棟

【高知県】床下浸水 3棟（四万十町）

【大分県】床下浸水 1棟（佐伯市）

## 3 都道府県における災害対策本部の設置状況

【高知県】10月3日 9時00分 設置

【沖縄県】10月1日 9時00分 設置 → 10月2日 9時15分 廃止

## 4 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（10月3日11時30分現在）

【高知県】避難勧告 3市1町1村 43, 431世帯 91, 856人

## 5 避難の状況（10月3日11時30分現在）

【高知県】避難者数 13人（3箇所）

## 6 地元消防機関の対応

地元消防機関（消防本部、消防団）により、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施

## 7 消防庁の対応

9月30日 10時00分 関係省庁災害警戒会議に防災課長が出席

10時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）

16時00分 都道府県、指定都市に対し「台風第18号についての警戒情報」を发出

16時00分 都道府県に対し、台風第18号の接近に備え、庁舎等の自家発電設備の燃料確保、住民への情報伝達手段の確保等、防災体制に万全を期すよう要請する「台風第18号への対応について」を发出

16時00分 都道府県に対し、災害発生時における被害状況の迅速な報告を要請する「被害状況の速やかな報告について」を発出

16時00分 都道府県、東京消防庁及び指定都市消防本部に対し、消防防災ヘリコプターを活用した被害状況等の早期把握を要請する「消防防災ヘリコプターを活用した令和元年台風第18号への対応について」を発出

10月2日 17時30分 関係省庁災害警戒会議に防災課長が出席

17時35分 都道府県、指定都市に対し「台風第18号についての警戒情報」を発出

問い合わせ先

消防庁災害対策室

TEL 03-5253-7527

FAX 03-5253-7537